



平成28年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年6月4日

上場取引所 東

上場会社名 モロゾフ株式会社

コード番号 2217 URL <http://www.morozoff.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 信二

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 尾崎 史朗

TEL 078-822-5000

四半期報告書提出予定日 平成27年6月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第1四半期の業績(平成27年2月1日～平成27年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第1四半期	7,653	1.9	550	10.1	562	10.6	342	9.2
27年1月期第1四半期	7,510	0.3	499	△6.6	508	△6.1	313	2.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年1月期第1四半期	9.46	—
27年1月期第1四半期	8.66	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年1月期第1四半期	20,448	12,822	62.7
27年1月期	20,955	12,454	59.4

(参考)自己資本 28年1月期第1四半期 12,822百万円 27年1月期 12,454百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年1月期	—	0.00	—	4.00	4.00
28年1月期	—	—	—	—	—
28年1月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年1月期の業績予想(平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,300	0.4	390	4.2	410	△11.6	190	△27.2	5.24
通期	27,800	0.2	730	0.4	730	△8.9	370	△8.0	10.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年1月期1Q	36,692,267 株	27年1月期	36,692,267 株
28年1月期1Q	451,648 株	27年1月期	450,916 株
28年1月期1Q	36,241,113 株	27年1月期1Q	36,249,554 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。業績予想に関しましては、2ページ【当四半期決算に関する定性的情報】(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
販売実績	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府および日銀の経済政策を背景に、緩やかな回復傾向にありましたが、円安による物価上昇もあり、個人消費の持ち直しの動きに弱さがみられるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社は企業スローガン『こころつなが。笑顔かがやく。』を掲げ、お菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢として、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました。

売上高につきましては、曜日回りの影響が懸念されたバレンタインデー、ホワイトデーが堅調に推移したことに加え、焼菓子の売上好調、昨年4月の消費税増税直後の落ち込みに対する反動もあり、当第1四半期累計期間の売上高は7,653百万円(前年同期比1.9%増)となりました。

損益面におきましては、原材料費の増加などによる売上原価率の上昇はありましたが、経費削減の効果などにより、営業利益は550百万円(前年同期比10.1%増)、経常利益は562百万円(前年同期比10.6%増)、四半期純利益は342百万円(前年同期比9.2%増)となりました。

なお、本年4月から退職給付制度の一部を確定拠出制度へ移行したことに伴い、退職給付制度改定益30百万円を特別利益に計上しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[洋菓子製造販売事業]

干菓子につきましては、バレンタインデーやホワイトデーをはじめとするイベント商戦の成功に加え、昨年9月にリニューアルした「ファヤージュ」などの焼菓子が好調に推移したこともあり、前年同期を上回る売上高となりました。洋生菓子につきましては、産地にこだわった原料を使用した各種シーズンプリンなどが好調に推移したものの、半生菓子、ケーキなどが低調に推移し、前年同期を下回る売上高となりました。

その結果、当事業の売上高は7,224百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

[喫茶・レストラン事業]

喫茶・レストラン事業につきましては、菓子売店と喫茶を併設した「カフェモロゾフ イオンレイクタウンk a z e店」(埼玉県越谷市)の新規出店、メニュー再編、集客イベントの開催などにより売上拡大を図りましたが、一部店舗の退店に伴う売上減少の影響もあり、売上高は428百万円(前年同期比6.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ506百万円減少し、20,448百万円となりました。資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加額2,251百万円、有価証券の増加額1,800百万円、仕掛品の増加額385百万円、受取手形及び売掛金の減少額3,734百万円、商品及び製品の減少額1,599百万円等であります。負債は前事業年度末に比べ873百万円減少し、7,626百万円となりました。これは主に電子記録債務の減少額824百万円、支払手形及び買掛金の減少額266百万円、賞与引当金の増加額255百万円等によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ367百万円増加し、12,822百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加額197百万円、その他有価証券評価差額金の増加額147百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月17日に発表いたしました平成28年1月期の通期の業績予想について変更はございません。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更しております。なお、この変更による四半期財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	658,011	2,909,197
受取手形及び売掛金	5,456,917	1,722,909
有価証券	1,600,412	3,400,625
商品及び製品	2,188,970	589,271
仕掛品	227,703	613,043
原材料及び貯蔵品	421,103	430,509
その他	285,650	422,851
貸倒引当金	△21,600	△6,800
流動資産合計	10,817,169	10,081,607
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,399,705	2,419,917
土地	3,234,337	3,234,337
その他(純額)	1,588,738	1,603,189
有形固定資産合計	7,222,781	7,257,444
無形固定資産	110,699	103,557
投資その他の資産		
投資有価証券	2,078,327	2,257,542
その他	726,639	748,910
貸倒引当金	△100	△100
投資その他の資産合計	2,804,866	3,006,352
固定資産合計	10,138,347	10,367,354
資産合計	20,955,517	20,448,962

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,254,856	987,862
電子記録債務	1,742,929	918,567
短期借入金	2,118,400	2,118,400
未払法人税等	272,125	350,066
賞与引当金	232,370	487,997
その他	1,509,098	1,500,818
流動負債合計	7,129,779	6,363,712
固定負債		
長期借入金	283,800	216,700
退職給付引当金	737,959	632,433
環境対策引当金	17,934	17,934
その他	331,128	396,044
固定負債合計	1,370,821	1,263,111
負債合計	8,500,601	7,626,824
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,921,429	3,921,429
利益剰余金	4,164,797	4,362,661
自己株式	△118,616	△118,895
株主資本合計	11,705,077	11,902,663
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	492,914	640,406
土地再評価差額金	256,924	279,067
評価・換算差額等合計	749,838	919,474
純資産合計	12,454,916	12,822,137
負債純資産合計	20,955,517	20,448,962

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)
売上高	7,510,932	7,653,562
売上原価	3,972,369	4,089,044
売上総利益	3,538,563	3,564,517
販売費及び一般管理費	3,038,888	3,014,268
営業利益	499,674	550,248
営業外収益		
受取利息	668	480
受取配当金	851	826
貸倒引当金戻入額	12,800	14,800
その他	5,534	7,775
営業外収益合計	19,855	23,882
営業外費用		
支払利息	10,624	9,335
その他	399	2,520
営業外費用合計	11,023	11,855
経常利益	508,506	562,275
特別利益		
固定資産売却益	3,324	—
投資有価証券売却益	31,075	—
退職給付制度改定益	—	30,808
特別利益合計	34,399	30,808
特別損失		
固定資産除売却損	1,901	2,871
特別損失合計	1,901	2,871
税引前四半期純利益	541,004	590,212
法人税、住民税及び事業税	354,621	336,600
法人税等調整額	△127,477	△89,217
法人税等合計	227,143	247,382
四半期純利益	313,861	342,830

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第1四半期累計期間の販売実績をセグメント別商品群別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年4月30日)	前年同四半期比 (%)
洋菓子製造販売事業計(千円)	7,224,744	102.4
(内訳)		
干菓子群(千円)	5,848,847	105.4
洋生菓子群(千円)	1,272,461	90.4
その他菓子群(千円)	103,435	104.7
喫茶・レストラン事業計(千円)	428,817	93.9
合計(千円)	7,653,562	101.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

洋菓子製造販売事業における主な製品を商品群別の区分により説明しますと、以下のとおりであります。

区分(商品群)	主要品目
干菓子群	(チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、フェイバリット、りんごのチョコレート、ラウンドプレーン等。 (キャンディ) ファンシーキャンディ、ココアピーナッツ等。 (焼菓子) アルカディア、ファヤージュ、オデット等。 (デザート) ファンシーデザート、凍らせてシャーベット、フルーツオブフルーツ、白いチーズケーキ、カスタードプリン等。 (詰合せ) ハッピーパーティ等。
洋生菓子群	(チルドデザート) カスタードプリン、季節のプリン、季節のゼリー、カフェデザート等。 (ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。 (半生菓子) ブロードランド、アーモンドケーキ等。
その他菓子群	焼きたてクッキー、グラスオショコラ等。